

さほうえんてい
『砂防堰 堤から流れ落ちる流水』の愛称名を募集します！

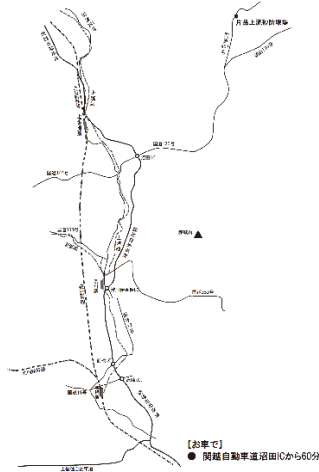
1. 愛称名募集の目的

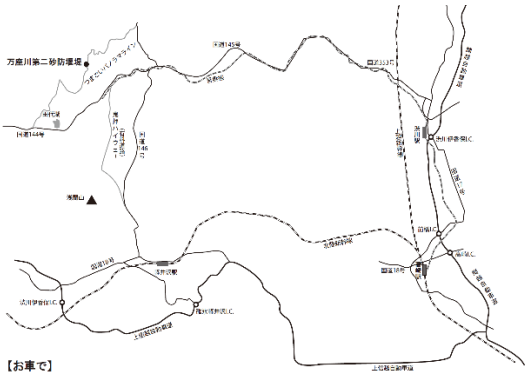
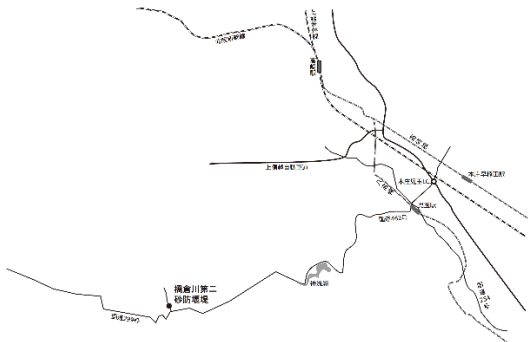
砂防堰堤は山奥や山裾等に位置し、自然の脅威を防いでいます。

近年、砂防堰堤は、歴史的な観点や構造物の機能、美しさなどから観光資源として活用されてきております。

利根川水系砂防事務所では、地域住民や観光客の皆様により親しんでいただくため、砂防堰堤から流れ落ちる流水の様子に「○○の滝」というような愛称名をつけたいと考え、皆様から募集します。

2. 募集堰堤一覧

榛名川上流砂防堰堤	片品上流砂防堰堤
所在地：群馬県高崎市榛名山町	所在地：群馬県利根郡片品村
	
 【お車で】 ● 関越自動車道渋川伊香保ICから50分 関越自動車道前橋ICから60分 関越自動車道高崎ICから70分 榛名神社境内	 【お車で】 ● 関越自動車道沼田ICから60分
榛名川流域は、昭和10年災害で被害を受け、昭和22年のカスリーン台風でも被害を受けました。これを機に榛名川上流部に建設された砂防堰堤です。本体は粗石コンクリート、表面は矢羽小谷積による練石積、天端は張石が施されています。国土交通省が管理する高さ15m以上の練石積みによる大規模な堰堤は、群馬県内に5基のみであり、築後50年を経過した現在でも、榛名川烏川流域の防災の要として重要な機能を有しています。	片品上流砂防堰堤は昭和35年、片品川本川（片品村戸倉）に完成しました。この砂防堰堤は、建設当時コンクリートの壁のような姿をしていましたが、平成9年の補強工事により擬石を使って自然な石に見える工夫をしている非常に珍しい砂防堰堤です。 現在の砂防堰堤は、ほぼいっぱいの土砂が貯まっており、この貯まった土砂は川の勾配をゆるやかにするため、水が流れる勢いを弱める働きをしています。

万座川第二砂防堰堤	橋倉川第二砂防堰堤
所在地：群馬県吾妻郡嬬恋村	所在地：群馬県多野郡上野村
	
 【お車で】 ●上陸自動車道水鏡井沢ICから70分 関越自動車道渋川伊香保ICから90分	 【お車で】 ●関越自動車道本庄児玉ICから70分
万座川第二砂防堰堤は平成5年、吾妻川の支川、万座川（嬬恋村干俣）に完成しました。 万座川の上流には、強酸性の良泉、万座温泉があります。万座川は火山性地質の影響などで極めて強い酸性の水がわき出ています。酸に弱いコンクリート構造物は、腐食するため、表面に石張や耐酸剤等の塗装（ライニング）を施した耐酸工法を用いた砂防堰堤となっています。	橋倉川第二砂防堰堤は平成11年、神流川の支川、橋倉川（上野村勝山・神流町尾附）に完成しました。 この砂防堰堤は、表面を地場産の三波石やみかぼ石などで積み上げ渓谷環境と調和を図る工夫をしています。 また、小学生のアイデアで神流町で発見された恐竜の足跡の主である「山中竜」をモチーフとして砂防堰堤にその姿が浮かび上がるように石の色を変えています。今は、色が少し見えづらくなっているかもしれませんが、その姿を想像してみてください。

3. 募集方法

- (1) 募集期間：平成31年5月31日まで（期間を延長しました）
- (2) 募集方法：電子メールによる募集

必須項目をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。

【必須項目】

- ・お名前（ふりがな） ・年齢 ・性別 ・電話番号 職業
- ・愛称名をつけたい堰堤名 ・愛称名 ・愛称名をつけた理由

【応募先】

ktr-tonesabo@mlit.go.jp

※入力していただいた個人情報は厳正な管理の下、保管致します。

情報によってはこちらから連絡させていただく場合がありますが、ホームページ上で個人が特定されたり、許可なく情報が公開される事はありません。

4. 選定方法

選考委員会での選考を経て決定します。

5. 選定結果の通知及び公表

選定結果は、利根川水系砂防事務所ホームページなどで発表いたします。

6. その他の注意事項

- ・ 決定した通称名の一切の権利は利根川水系砂防事務所に帰属します。
- ・ 名称の応募数で選定されるものではありません。
- ・ 個人情報は、名称募集以外の目的には使用しません。

7. お問い合わせ先

〒377-8566 群馬県渋川市渋川 121-1

国土交通省 関東地方整備局 利根川水系砂防事務所

電話（代表）0279-22-4177